

宇城市の魅力ポイント

■面積 188.6 km² ■人口 約56,000 人 ■指定地域 半島

■自然と都市的機能のバランス

宇城市は、九州の経済大動脈である国道3号と、西は天草、東は宮崎県への結末点という地理的状況に恵まれ、美しい田園風景と不知火海の文化に彩られた自然景観も充実

■多様な特産物

- ・宇土半島南岸の不知火町は“**デコポン発祥の地**”
- ・土地条件を生かし、水稻やメロン、梨、ぶどう、柿、葉たばこなど、多様な農産物を生産

■おすすめポイント

- ・海岸部は江戸時代には、「漁港」「醸造」「商業」の町として栄え、世界遺産を含め名所多数
- ・若手の農業後継者が新たな取組を始めるなど、元気な一面も



松合土蔵白壁



insta撮影スポット

永尾劔神社鳥居



デコポン発祥の地で、ほかにも沢山のフルーツが収穫



世界文化遺産 三角西港

宇城市の課題

■ 政策分野 地域振興・農業振興

■ 人口減少の進行

- ・松合地区・豊野地区の人口減少は深刻であり、予測よりも急速に進行

松合地区

■ 関係人口・交流人口の増加

- ・不知火（デコポン）を含め地域資源が豊富であるが、**関係人口・交流人口の増加**につながっていない

豊野地区

■ 農業の担い手の確保

- ・地区の基幹産業である**農業における人手不足や後継者問題**が深刻

応援隊の活動報告

松合地区

- 行政と市民をつなぎ、市の魅力の発信やイベント実施等を担っていける人材を確保・育成するため、市が中心となって**地域おこし協力隊の募集**に向け準備を進めた。応援隊としては、スムーズな募集と隊員の定着を図るとの観点から、募集要項の精査等を行った。
- 今後、**隊員が決まり次第、活動を開始する予定**。2年目以降は、1年目の活動実績を踏まえて柔軟に対応。

豊野地区

- 応援隊と若手農業者との意見交換時、人材確保と補助事業の使いづらさが課題と分かったため、市が中心となって**農業者向け労働力確保と補助金の活用に向けたフォーラムを実施**。中長期的な課題については**地域計画の策定過程で議論**。応援隊はフォーラムや地域計画の議論にあたり、適宜助言と国の事業の情報提供を行った。
- 今後は地域計画の着実な実現を図るとともに、**労働力確保と農地利用について継続的に議論を実施する予定**。